

《第74回 千葉糖尿病教育スタッフ研究会のお知らせ》

<http://www6.plala.or.jp/chiba-dm-staff/index.html> 平成24年12月10日

寒涼の砌、皆様方におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

今回のテーマは「**糖尿病と肥満～チーム医療と様々な治療への取り組み～**」です。

第1部では、「**インクレチン時代の経口血糖降下薬シリーズ**」の第3弾です。αG I、チアゾリジンに続いて、今回は「**ビグアナイド (BG) 薬**」を取り上げ橋本先生に、高容量使用、癌予防、インクレチン関連薬との併用のメリットなども含めて古くて新しいこの薬剤の解説してもらいます。

第2～3部はテーマ「**糖尿病と肥満～チーム医療と様々な治療への取り組み～**」です。特に今回は齋木先生を中心とした肥満治療チームの皆さんにそれぞれの立場から、様々なアプローチ・支援・治療などについて解説・講演して頂きます。

まず肥満といえど何と言っても食事ですが、様々な意見があると思います。まず最初にコーディネーターの岡谷さんからメタボリックサージェリーが奏功した患者さんについて報告して頂き、栄養士の鈴木さんからフォーミュラ食を中心としたVLCD治療などについての実践を解説してもらいます。

そして最後に齋木先生から、メインテーマの「**糖尿病と肥満～チーム医療と様々な治療への取り組み～**」について御講演頂きます。ライフスタイルへのチームでの介入からVLCD、そしてメタボリックサージェリーまで含めて、東邦大学医療センター佐倉病院での取り組み・チーム医療についてお話し頂きます。

ご案内が大変遅くなり申し訳ありませんが、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

日時 **平成25年2月9日(土) 14:25～17:35**

申込み 当日14:00から受け付けます(参加予約は不要です)。

場所 **千葉大学医学部附属病院 3階 第1講堂**

*お車でのお越しはなるべくご遠慮下さい。駐車場料金は自費になります。

参加費 **1000円(資料代・飲み物代等を含む)** 当日受付でお支払い下さい。(学生は無料です)

***糖尿病療養指導研修単位を取得される方は認定番号が必要となります。**

内容

司会：船橋市立医療センター

岩岡 秀明

第1部 14:25～15:10

リチャージャー：**インクレチン時代の経口血糖降下薬シリーズ・その3**

「ビグアナイド (BG) 薬 (メトホルミン・ブホルミン)」

東京女子医科大学八千代医療センター糖尿病・内分泌代謝内科 橋本 尚武

司会：成田赤十字病院

松尾 哲

第2～3部 テーマ「糖尿病と肥満～チーム医療と様々な治療への取り組み～」

15:15～15:40

症例報告：**肥満症治療コーディネーターの苦労と喜び ～減量手術で経済的自立に挑んだ一例～**

東邦大学医療センター佐倉病院 肥満症治療コーディネーター 岡谷 しのぶ

15:40～16:05

リチャージャー：**フォーミュラ食とウェイトコントロールファイルを用いた当院の肥満症治療**

東邦大学医療センター佐倉病院 管理栄養士

鈴木 和枝

16:05～17:35

特別講演：**高度肥満症患者の笑顔を取り戻す減量手術 ～心理社会的サポートの大切さ～**

東邦大学医療センター佐倉病院 内科学講座

齋木 厚人 講師

(敬称略)

☆各施設・部署の責任者の方には、是非スタッフの皆さんにお知らせ下さいますようお願い致します。

多くの皆様のご参加をお願いいたします。

☆次回第75回定例会は、平成25年4月20日(土)に予定しております。

★本研究会は糖尿病療養指導士認定機構に「**日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修会**」として
〈第2群〉(糖尿病療養指導研修単位) 1単位(認定番号13-)を申請中です。

(事務局) 成田赤十字病院糖尿病代謝内科 松尾 哲

TEL 0476-22-2311 Fax 0476-22-6477

(主催) 千葉糖尿病教育スタッフ研究会

(後援) 千葉県糖尿病対策推進会議